## 学校保健委員会

桜谷小 H30.1.30

1月24日の学習参観には、多数来校していただきましてありがとうございました。5時間目の「こころとからだの学習」の公開では、下記のような内容で学習をしました。

1年生 じぶんのからだをきれいにしよう

2年生 人のはじまり 人のつながり

3年生 おへそのひみつ

4年生 2分の1成人式

5年生 心とからだのつながり

6年生 助産師の齋藤智孝先生に、

「心の土台をしっかりつくろう

みがいておきたい8つのパワー」の内容で学習しました。



- ① 学校保健委員会では、今年度の定期健康診断の結果と健康給食委員会の 活動を報告しました。
- ② PTA 子育て学習会は、助産師の齋藤智孝先生の講演でした。

## PTA 子育て学習会 「子どもの心に寄り添う」

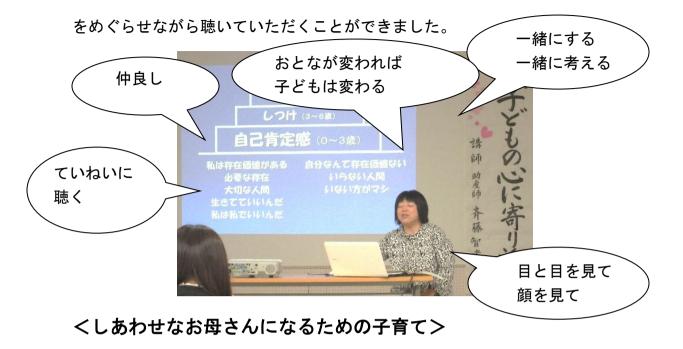
助産師 齋藤智孝先生

助産師をしながら、数多くの依頼を受けて「いのちの学習」を年間 100 校以上の学校で行い、そして地域の子育て講演会の講師としても活動されてお

られる齋藤先生です。



今回は、成長真っ只中の子どもたちに、どんなことを大切にして寄り添っていけばいいのか、大人へのメッセージを熱く語ってくださいました。22名の参加があり、さまざまな思い



## おとなが変われば 子どもは変わる

## \*大切にしてほしいこと\*

- 〇仲良し:子どもの前で、けんかはしない!見せない!
- 〇話しをきくとき:目と目を見て顔を見てていねいにきいてあげる!「どうせ言ってもきいてくれない」となると自分の気持ちや言葉が出てこなくなる。
- 〇一緒に:「早くして!」「早く!」の言葉をついつい使いがちだが、「一緒に」に変える。
- 〇生きる力をもって生まれてきたんだから生きること。

「いっしょに生きていこうな!」「大人になるまで育てるからな!」と親は 「支えて生きる」ことを自覚、子どもに伝える。

〇たくさん使いたい言葉

うれしいね、よかったね、できるようになったね、成長したね、すごいね、 がんばってるね、楽しいね、じょうず、だいじょうぶ、だいじ・・・など。

〇使いたくない言葉

アホ、バカ、とろい、のろま、早くして、どうせ、めんどい、無駄、別に、 あっそう、出ていけ、ほっとく、知らんし、死ね、死んで。 ★感想を書いていただいたみなさん、ありがとうございました。どんなお話だったかを説明するより、感想を読んでいただけると参加されなかった人にも伝わると思いましたので、載せさせていただきました。「今の自分はどうかな?」「今からでも間にあうなあ」など、見つめなおしてみる機会になるのではないでしょうか。

参今日はお話をありがとうございました。今までにも何度もお話をお伺いしたことがありますが、いつも楽しく聞かせていただき、そしていつも自分と向き合う、そして、子どもとむきあう大切さを改めて考えさせられます。日々の生活の中で心がけていきたいと思います。

※生まれてくる赤ちゃんの命の力に、久しぶりに自分の 出産のことを思い出しました。毎日の生活の中で振り返 る心のゆとりが必要だなあと感じました。親としての役 割や成長する子どもに接していくことの大切さを学び ました。本当に良いお話でよかったです。

※性のことや自分の身を守ることの大切さを、日頃より気軽にきちんとしゃべることができる関係を子どもと作っておくべきと思いました。また、本当に自分が子どもを「大切に思っているのか、そのためにしゃべりにく



いこともちゃんと「話す」「聴く」ことをしているか、振り返ることができました。

◎「早く早く!」毎日のように言っています。親になった時、絶対使わない、言わないでいようと思った言葉です。改めて反省させられました。もう一度考えてみたいです。

●普段子どもたちに使いたくない言葉を沢山使ってしまっているなと反省しました。早くして~1日に何回言っているかわからないぐらい使ってました。産まれてきてくれたときのことを思い出し、帰ったらいっぱいぎゅーとしてあげたいです。

●子育ての中で、日々言ってしまっているな、やってしまっているなと思い当る事がたくさんあるお話でした。仕事を始めて、忙しい中で子どもと一緒に何かをする話をじっくり聞いてあげる時間が少なくなってきているなと、改めて感じました。親に素直に甘えてくれるのもあと少しの期間だと思うので、しっかり向きあっていきたいなと感じました。

◎齋藤先生のお話を聞き、久しぶりに自分が出産したときの事を思い出しました。子どもたちにも手がかからなくなった分、自分の意思をしっかり主張

してくるので扱いにくくなってきたなと思う毎日です。親として

接し方に迷う時もありますが、子どもが不安な気持ちの時は、 声かけや接し方に気をつけ安心してすすめるように見守って やりたいと思いました。10年かけて心を大人にしていくとい う言葉が印象的でした。子どもたちから笑顔が消えないような子 育てがしていければいいなと思います。

- ◎日々子どもに言ってはいけない言葉がけをしてしまっているので、少しでも減らせるようにがんばらないといけないなと思います。いつも「自分がダメやな」と思うのですが、がんばって自分が変われるように努力しなければならないなと思いました。
- ※子育てしていく中で大切なことをたくさん教えていた だきました。いろいろとありますが、子どもと向き合って 子育てをしていきたいと思いました。



